

教育委員会だより

No.117

2017.10.15

教育委員会事務局

☎ 62-3111

子ども育成課
スポーツ推進室
人権政策課
市民学習支援課
文化交流課

オーストラリアバスーストからこんにちは



バスーストハイキャンパス校訪問団が飯山を訪れました。平成26年11月に飯山市教育委員会（城南中・城北中）飯山高と姉妹校協定を結んだオーストラリア・バスーストハイキャンパス校の生徒ら25名が10月1日、新幹線で飯山市を訪れ、4泊5日の行程で民宿やホームステイをして飯山市の自然、文化、暮らしなどを体験しました。生徒のジョール君は、「飯山は、山がすぐ近くにあつて驚いた!」と話してくれました。伝統工芸士からの彫金等、伝統文化を体験後は、学校交流で授業や掃除の雑巾がけを



体験。飯山市の中高生らと交流を深め、日本や飯山の文化を肌で感じていきました。

人権同和男女共同参画地域推進委員会・企業人権教育推進協議会合同視察研修

9月20日、阿智村の満蒙開拓平和記念館と伊那市の伊那食品工業(株)を視察してきました。記念館では現地スタッフから館内の展示資料をもとに開拓の歴史について、時代背景からいねいに説明をいただきました。また、満蒙開拓の語り部である勝野憲治さん(昭和8年3月生)から、敗戦後、日本に帰国するまでの



壮絶な体験を1時間余りにわたりお話いただきました。伊那食品工業(株)では取締役の丸山勝治さんから社員の幸せをめざす企業風土作りについて講演いただきました。

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果

小学校6年生と中学3年生を対象に、4月に実施した本調査の結果がまとまりました。◆小学校については、国語A・B、算数A・Bいずれも全国平均を下回り、課題の多い結果となりました。◆中学校については、国語Bが初めて全国平均を上回りました。また、数学A・Bも全国平均を大幅に上回り、3年連続で良好な結果となりました。◆学力調査の結果を詳細に分析し、一人一人の学力向上を目指した授業改善を、各校と連携しながら取り組んでまいります。※Aは基礎的な内容、Bは活用を問う問題です。

飯山市と全国の平均正答率比較 (%)

学校別	教科	全国	飯山市
小学校 6年生	国語A	75	72
	国語B	58	54
	算数A	79	76
	算数B	46	42
中学校 3年生	国語A	77	79
	国語B	72	74
	数学A	65	73
	数学B	48	54

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」

11月10日(金)、青少年育成補導員、各地区子ども会育成会正副会長、各校PTA正副会長、教員が協力し「伸びよう伸ばそう青少年!」を合言葉に「あいさつ・声かけ運動」を実施します。「地域の子どもは地域で守る」ための第一歩は、お互いが気軽にあいさつを交わすことのできる環境づくりです。

大人が子どもたちに対して積極的にあいさつや声かけをすることが、「あなたは一人じゃないよ。みんなあなたのことを思っているよ。」というメッセージにもなります。子どもたちの育ちをみんなが応援できる地域社会を目指し、あいさつ運動の輪を広めていけるよう、皆様のご協力をお願いします。

イロハモミジとお別れ会

秋津小学校児童133名は、10月2日(月)に長年親しまれてきたイロハモミジとお別れ会をしました。

長瀬哲教育長、阿部澄雄区長会長をはじめ、保護者・地域の皆様方、また、イロハモミジを寄贈してくださった坪井熊蔵氏のひ孫にあたる坪井泰司朗様(大久保)にもお越しいただき、参加者で別れを惜しみました。

この木は、明治38年(1905年)秋津小学校の新校舎落成のときに植えられ、飯山市の天然記念物にも指定されていた名木です。しかし、老木化により、倒木の危険性があると判断し、児童の安全を第一に考え、伐採することになりました。

伐採後は、記念になる物を児童に残す予定です。



人気者、ウーちゃん!! (木島保育園)

津南町のウーパルパー友の会より、飯山市の小学校と保育園にウーパルパーを寄付していただきました。

木島保育園の子ども達は、初めて見るウーパルパーに興味いっぱい。「見えない」「トカゲみたい」「違うよ。何だろう」と水槽を囲んで頭をくつつけて見えています。

ようやく歩けるようになった1歳児がトコトコ水槽に近づき手を入れようとすると、「触っちゃいけないだよ」と大きいクラスの友達が優しく教えています。

名前は、月組さんが「ウーちゃん」と考えてくれました。

保育園・学校課題検討委員会

9月20日に第2回目の保育園・学校課題検討委員会が開催されました。

今回の委員会では、まず保育園の現状と課題について、子ども育成課、保育園長、保護者より報告がありました。次回の委員会では、これらの課題等を踏まえ、保育環境の将来像について検討をいただく予定です。



子ども達は、水槽の前を通るたびに「ウーちゃん!」と声を掛けています。餌をあげると頭を持ち上げ、手を前にポーズをとるウーちゃん。「かわいい」と園の人気者です。

個別高校進学相談会

参加対象者
高校進学について不安を抱える不登校・ひきこもり傾向、特別支援学級在籍の中学生及び保護者など

日時
11月14日(火)
午後5時~午後7時

会場
北信合同庁舎4階大会議室

問合せ
北信教育事務所学校教育課
☎ 0266-234-9551
FAX 0266-234-9557

大人の生き方が問われている

飯山市立城南中学校長 三ツ井 修

今年8月5日、6日の2日間、市内の中学生10名とともに、広島平和記念式典に参加してきました。

資料館では、高齢の被爆者に代わり、その方々の体験を語る伝承者より「戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ」を学び、二度と戦争をしてはいけない、核兵器を絶対に使用してはならないことを強く心に刻み、飯山に帰ってきました。しかし、私たちの平和への願いを踏みにじる北朝鮮によるミサイル発射のニュースは、世界の国々を動揺させ、核には核をという実に危険な発言まで飛び出しています。

私たちが飯水校長会では、数年前から部落差別の問題について研修を深めています。その研修を生かし、各学校でも部落差別についての学習を展開させていきたいと考えています。

私は6月の校長講話で、ユダヤ人作家のエリ・ヴィーゼルさんの「愛の反対は憎しみではなく無関心である。」という言葉にふれながら、自分と異なる考え方の友達を大切にしていこうことの重要性を語りました。現代の子どもは異質なものを排除する傾向があります。自分とは違った見方考え方をもつ人を受け入れようとする「折り合い(合意形成)」を経験していくことが求められているのです。

差別や偏見に無関心でいることなく、積極的に学び、その解消に向けて自ら行動する子どもを育成すること、そして隣人に関心を寄せ、隣人とともに幸せになろうとする子どもになつていくために、私たち大人は生き方を常に問うことが大切ではないでしょうか。